

令和4年度 長崎市立小島中学校 学力向上プラン

学校教育目標 「人間性豊かで、知・徳・体の調和のとれた生徒の育成」

学力向上にかかる学校経営方針

- (1) 鍛える授業が展開される学校
- (2) 学習規律の確立(授業5つの約束の徹底)
- (3) 指導方法の工夫改善による「楽しい授業」「わかる授業」の実践
- (4) GIGAスクール構想の実現と、e ライブラリ・ICT 機器の活用
- (5) キャリア教育の推進

授業改善 (PDCA サイクルで学力向上)

- (1)「めあて」と「まとめ」が子どもに届く授業
- (2)学力の土台となる「読む」「聴く」ことの指導
- (3)根拠を明確にして、自分の考えや意見を表現し、交流する場の設定
- (4)主体的・対話的で深い学びのある授業の展開

重点努力目標

- 生徒用学校評価アンケートにおいて
「先生方は、授業の約束事を徹底し、わかりやすい授業を行っている。」→95%以上
「私は、家庭学習で計画的に自主学習を進めている」→85%以上
- 全国・県・市学力調査の結果がそれぞれ平均以上。
- 各教科で評定3以上が80%以上

【教育課程編成上の工夫】

- 朝の時間の活用
 - ・読書と合わせて、1年ではタイピング、2、3年では e ライブラリを行う
- 個に応じた指導の徹底(特別支援教育等)
- 基礎的・基本的な技能や知識の習得・反復
- 思考力・判断力・表現力育成。よく聴き考える場面、話し合いの場面の意図的な設定

【指導内容・指導方法の工夫】

- 「授業 5 つの約束」のスタンダード化
- 学力の土台となる「読む」「聴く」力を鍛える指導
- 学力向上の視点に基づく定期・実力テストの実施と検証
- 家庭学習の支援
- ICT 機器の活用

【校内研修】

研究テーマ:「新しい生活様式に対応した、すべての生徒が安心できる学びの環境づくり」

GIGA スクール構想の具体的実践

- chromebook を活用した授業デザイン
- 環境整備と基礎知識の共有
- 教職員のスキルアップ
- 授業実践

金融教育研究(研究指定R3~R4)

- 長崎県金融教育委員からの委嘱と支援を受け、GT の活用や公開授業を実施する

SDGsの実践、教科横断的な取組

- 総合的な学習の時間をはじめ、各教科で横断的に学びを深める

【家庭や地域社会との連携】

- 個人面談(6月・2月)
 - ・アセスによる学級全体と生徒個人の把握
- ホームページによる情報発信
- 学校だより・学級通信の定期的な発行
- メディア・リテラシーの共有
 - ・メディアの利用に関する家庭の指導力向上
- 学習者用PCの持ち帰りに関する周知、説明を行う
- 家庭や育成協との連携を行う

